

南国ふしぎアニマル探検隊
作品解説

青い海に青い空、白い砂浜と緑の森。そんな南の島々に生息する普段は目にすることのないめずらしい動物たちの様子を描いた楽曲です。

琉球音階を使用して南の島々特有のゆったりとした時間の流れと、多様で豊かな生物たちを表現しています。

曲頭のオーシャンドラムで表現された白い砂浜から探検隊は島へ分け入り、次第に森の奥深くへ入っていきます。まだ人間を知らない動物たち、人や他の種はまったく気にせず私の道を動物たち、遠くからこちらの様子を伺うものや怖い蛇もいます。時にはあっと驚かされたり追っかけてきたりも。

そんな探検隊のようすを描いた作品です。